

むらまち通信

第387号

塚本むらまち計画研究室

主宰 塚本 保弘

北広島市大曲緑ヶ丘6丁目10-10

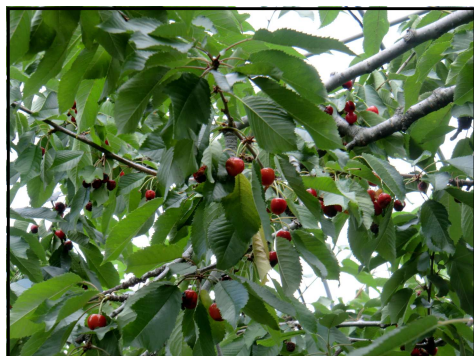
携帯電話: 090-7515-7057

E-mail: thuka@rose.ocn.ne.jp

2025年7月22日 発行



2025 サクランボの収穫と整理作業体験



枝の上部に残るサクランボの実



収穫に当たり園主の瀬戸さんから説明



木の下部分での収穫



脚立に上がって木の上部での収穫



展望デッキから園内を望む子どもたち



収穫したコンテナ一杯のサクランボの実と参加者の皆さん

○ 実施状況

①日 時 令和7年7月21日（月：海の日）
9:40～11:10

②場 所 砥山ふれあい果樹園

③主 催 八剣山発見隊

④参 加 者 15名（大人9名、子供6名）

⑤実施内容

雨により割れたり、鳥や虫に食われたり、カビが生えた腐れたサクランボの実を枝から外して整理

6月以降に暑い日が続いて生育が進んだため実施日を21日に変更。また果樹園のサクランボ狩りがテレビで紹介され来場者が千人を超える日もあり、営業は15日で終了しました。

枝には腐れたりカビが生えた実や食べられる実がまだ残っており、参加者の皆さんは脚立やコンテナを利用して実を枝から取り外して腐れたりカビが生えた実と食べられる実に分けて、食べられる実は持ち帰り用の袋に入れていました。

園主の瀬戸さんによると、今回収穫した腐れやカビが生えた実は選別され、一部がビールの酵母として使われるようです。